

学校概要

～かかわり・つながり・高め合う～

【教育目標】

学校を核として地域と共に子どもを育てる、かかわり、つながり、高め合う学校。
コミュニティ・スクールとして、未来を担う子どもたちの未来を見据えた教育活動をめざします。

- よく考え、進んで学ぶ子 【問題発見・解決能力】
- 明るく、思いやりのある子 【創造性・コミュニケーション能力】
- 体をきたえ、がんばりぬく子 【心身の健康・実践力】

●地域・保護者と共に、「生きる力」を育む学校

コミュニティ・スクールとして、地域に育つ子どもたちが地域に生きる人として成長できるよう、様々なひと・こと・ものに関わり学べる「本物体験」を実施し、多様性を認め合い、他者と連携・協働しながら困難にも立ち向かい、未来を切り拓いていく「生きる力」を育てます。

●互いに尊重し合い、生き生き伸び伸びとした笑顔があふれる学校

安全・安心な居場所づくりを基盤とし、その中で自他への理解を深め、尊重し合う人間関係構築力をます。また、いじめを許さない学校・学級づくりを進め、明るく楽しく生活できる学校環境を整えます。

●学習・生活の基礎・基本を身に付ける学校

「できた」「できる」と思える事柄を、生活でも学習でも増やしていくことで、自己肯定感につながり新たな挑戦への意欲につながります。家庭や関係機関と連携しながら、ICTも積極的に活用し、個別最適な学習環境づくりをします。



【問題発見・解決能力】を育成するために

- ◎ 実社会や実生活に関わる学習、本物体験・体験活動の充実、見通しと振り返り
- ◎ 多様な表現方法、教師と子どもの対話、子ども同士の対話、言語活動の充実
- ◎ 学ぶことの意味を実感させることで、課題解決の必然性を生み授業の実践
- ◎ ICT等を活用した新たな学びの推進と確かな学力の定着

【創造性・コミュニケーション能力】を育成するために

- ◎ 地域人材や資源、自然環境等を活用した教育活動の推進(かかわり・つながり・高め合う)
- ◎ 道徳科授業を要とした道徳教育の充実と人権教育の推進
- ◎ いじめ・不登校問題への組織的対応(未然防止、早期発見・早期対応)
- ◎ インクルーシブ教育の視点に立った特別支援教育の推進

【心身の健康・創造力】を育成するために

- ◎ 基本的な生活習慣の定着と運動の日常化。縄跳び月間、持久走月間などの体力向上の取組
- ◎ 生活とつなげた健康教育の実践
- ◎ SDGsの視点に立った教育の推進(環境教育・障害者理解教育、幼保小中連携教育等)
- ◎ 学校図書館を活用した読書活動の推進

特色ある教育活動



プログラミングの授業



能楽師による特別授業



声優による読み聞かせ (PTA主催)



持久走月間と持久走のまとめ

コミュニティ・スクール事業の例



日本ホテルの会による特別授業



学校田を使った稲作体験



着衣泳



ホテルの幼虫の放流



福生高校英語部による特別授業



音楽本物体験(R4七小箏曲)



しめ縄づくり体験



七五三挨拶運動



社会福祉協議会見学